



# かわさき

令和3年度川崎小  
学校だより  
第31号  
1月24日発行  
文責 校長

## 12月の家族読書カードより

今週28日金曜日は家族読書の日です。ご家族で読書をお楽しみいただければ幸いです。

題名：でんしゃ しゅっぱつ  
1年

けんたさんは、でんしゃでおじいさんに会いにいきました。



【母】犬のけんたがお母さんと一緒に電車に乗って、海やトンネルをとおじいさんに会いに行きました。いろいろな所を歩いていく電車が楽しいです。

題名：ロバのシルバスターとまほうの小石  
4年

シルバスターはライオンに出会って、まほうの小石に「岩になりたい。」と言って岩になってもどれなくなりましたが、数年たってからロバにもどれたのがよかった。



【母】題名だけ見て冒険の物語かと思って読み始めましたが、全然違って家族の物語でした。お話もとても面白かったです。

題名：キツネのファンク  
2年

ファンクがなんどもあぶなくなりましたが、けがをしたのが足だけでよかったです。



【母】ファンクにいろいろなことがあった。ひどいときには足までけがをして。でもファンクは寒さに負けずにがんばりました。ファンクは強いキツネでした。

題名：死神のランチ  
5年

人を死なせることのできない優しい死神が最後には、おじいさんのことを死なせることができるとよかったと思っただけ悲しい話だった。



【母】死なせることのできない優しい死神とサンタということを隠したおじいさんのお話でした。

題名：えんとつ町のプペル  
3年

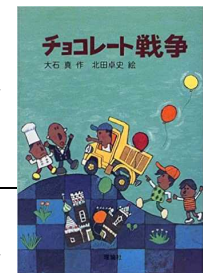
プペルの左みみのゴミをアントニオたちがとって、プペルの左みみから何も聞こえなくなって、ルビッチはいじめられ、かわいそうになり泣いてしまいました。



【母】とても心があたたかくなるお話でした。

題名：チョコレート戦争  
6年

チョコレート城のガラスを子どもが割ったことで、事件は発展したけど、最終的に子どもが勝ったのでよかったです。



【母】評判は聞いていましたが、初めて読みました。社会性の高い話でもあるけど小学生たちが頑張る姿は楽しくほほえましかったです。あと時代を感じます。物価がすごい。